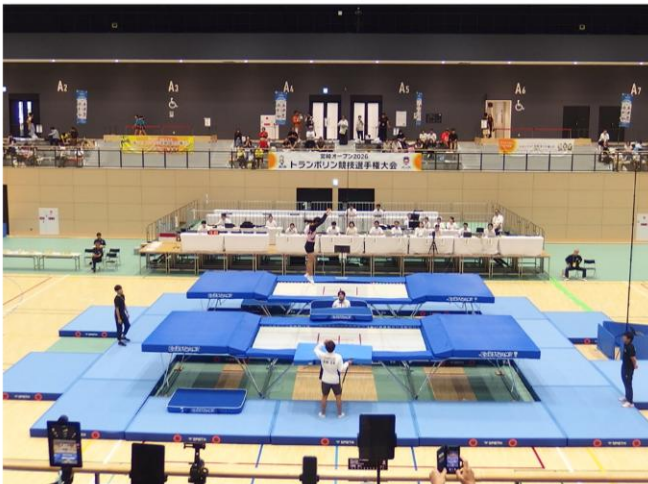




にしもろ日和

第103号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ
開幕400日前記念イベント（小林市）



8月22日は、来年9月26日に開幕する宮崎国スポ・障スポから数えてちょうど400日前ということで、小林市のひいらぎアリーナ駐車場にて記念イベントが開催されました。

会場ではステージイベントやシャインマスカットのふるまいが行われた他、キッチンカーや売店も立ち並び、多くの来場者で賑わいました。

また、ひいらぎアリーナでは、国スポ競技別リハーサル大会として「宮崎オープン2026トランポリン競技選手権大会」が開催され、県内外から集まった選手達がアクロバティックな演技で観客を魅了しました。

管内の小学校で「租税教室」を行いました



野尻小学校（６年生）



幸ヶ丘小学校（５・６年生）

「租税教室」は、小学生から高校生の皆さんに税について関心を深めてもらうとともに、税の意義や役割を正しく理解してもらうため、国（税務署）や都道府県、市町村、教育関係機関、税理士会、法人会などにより構成される全国各地の「租税教育推進協議会」の活動の一環として、税に携わる職員が講師となって、税に関する授業のお手伝いとして実施しています。

小林県税・総務事務所では、６月に小林市内の野尻小学校（６年生）、幸ヶ丘小学校（５・６年生）及び細野小学校（６年生）の３校で「租税教室」を行いました。

次代を担う児童・生徒さんが、税金を身近なものと考え、仕組みや使われ方に関心を持つことは、将来のために大変重要なことです。今後も引き続き関係機関と協力して租税教育の推進に取り組みます。

〔小林県税・総務事務所〕



地域の命と財産を水害から守るダム職員の使命

小林土木事務所が管理する「綾北ダム」と「田代八重ダム」は、大雨時に下流の水位上昇を防ぐ「治水」と、発電等に役立てる「利水」という、人々の命と暮らしを支える重要な役割を担っています。普段は静かに佇むこれらのダムですが、ひとたび大雨となれば、私たちの街を水害から守る「治水」の最前線へと姿を変えます。

近年、激甚化する台風や集中豪雨の際、ダムの機能を最大限に発揮させるのが「ダム担当職員」です。大雨が予想されると、職員たちの緊迫した任務が始まります。刻々と変化する雨量や上流からの流入量をリアルタイムで監視・予測し、ダムに水を貯めながら、下流の河川が溢れないよう放流する量をミリ単位で緻密にコントロールします。これを「洪水調節」と呼びます。

豪雨の最中、放流ゲートの不具合は絶対に許されません。そのため職員は、日頃から巨大な設備の点検・メンテナンスを徹底し、万全の準備を整えています。

「下流の住民を決して災害に遭わせない」という強い使命感のもと、緊迫する大雨の夜も眠らず、休日も返上してデータと向き合い放流操作を続けるダム職員たち。私たちの安全な暮らしは、彼らの迅速な判断と24時間体制の監視によって守られています。



綾北ダム



田代八重ダム

〔小林土木事務所〕

第22回西諸地域精神障がい者文化交流会「こすもす祭」の開催について

西諸地域精神保健福祉協議会では、地域の方々に、精神障がいへの理解と関心を深めていただくことを目的に「こすもす祭」を開催します。当事者の作品展示や事業所による物品販売、レクリエーション等、楽しい催しを企画しております。どなたでも参加できますので、どうぞお気軽にお越しください。



開催期日：令和8年10月24日(土)

開催場所：えびの市文化センター

参加料：無料

〔小林保健所〕

毎年8月は「食品衛生月間」！

毎日厳しい暑さが続いていますね。

この時期は気温が高く、細菌による食中毒が最も発生しやすい季節です。小林保健所でも、この月間に合わせて食中毒予防パンフレットの配布、飲食店や食品製造施設への立ち入りなど食中毒予防の啓発活動を小林地区食品衛生協会の方々と行っています。

食中毒は飲食店だけでなく、私たちの家庭でも発生する可能性があります。厚生労働省の統計によると2025年に原因施設が判明した食中毒のうち、家庭での食中毒は全体の2位でした。

特に夏場の調理や保存には十分な注意が必要です。御家庭では食中毒予防の3原則「付けない、増やさない、やっつける」に沿って以下のポイントに特に注意して下さい。



(幟旗による啓発(小林市役所))

(パンフレット配布による啓発)

1 買い物は寄り道せずまっすぐに

帰ったらすぐに冷蔵庫へ入れましょう。

2 冷蔵庫は詰め込みすぎない

冷気の循環が大切です。7割程度を目安にしましょう。

3 下準備は丁寧に

お肉や魚を切った後の包丁やまな板は、しっかり洗って清潔に保ちましょう。

4 中心までしっかり加熱

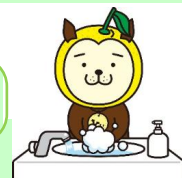
加熱料理は、中心部が75℃で1分以上加熱されるのが目安です。

5 残った食品は要注意

時間が経ちすぎたり、「少し怪しいかな？」と感じたりしたら、思い切って捨てる勇気も大切です。

6 手をよく洗う

家に帰った時、ご飯を食べる前だけでなく調理作業時にはこまめに手を洗いましょう。



食中毒は、一人ひとりが少し意識を変えるだけで防ぐことができます。ご家族の健康を守るため、日々の食事作りの中で、これらのポイントをぜひ心がけてみてください。

〔小林保健所〕

9月24日～9月30日は『結核・呼吸器感染症予防週間』です

【結核について】

結核は、呼吸器感染症の一つで、日本では毎年10,000人以上の患者が発生しており、1,400人以上が命を落としている主要な感染症です。結核は昔の病気ではなく、対策を継続することが必要です。

宮崎県では、令和6年に68名の結核患者が新たに発生しており、結核罹患率（人口10万対）は6.6（全国8.1）となっています。

結核は早期発見（定期的な胸部エックス線検査）・早期治療が重要です。咳や痰が2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は早めに医療機関を受診することが大切です。

【呼吸器感染症について】

20世紀以降のパンデミック（スペインかぜ、アジアかぜ、香港かぜ、SARS、新型インフルエンザ、MERS、新型コロナウイルス感染症）はすべて呼吸器感染症です。

呼吸器感染症の予防のためには、マスク着用を含む咳エチケットや手洗い、換気、ワクチン接種などの基本的な感染対策が有効です。

次の大流行に備え、私たち一人ひとりが感染症に関心を持ち続けることが大切です。

この機会に、『結核・呼吸器感染症』について考えてみませんか。



〔小林保健所〕

「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」推進のための地域推進懇話会を開催

7月27日に西諸県農業改良普及センターにおいて、「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」推進のための地域推進懇話会を開催しました。

当懇話会では、生産者の代表をはじめ、関係機関・団体を含む11名の委員に参加いただき、令和8年4月に策定した西諸県地域基本計画（西諸県地域プラン）の取組内容のほか、日頃感じていることや施策の方向性など様々な提言をいただきました。

西諸県地域では、中長期的な視点として今年度からスタートする西諸県地域プランにおいて、畜産や畑作産地づくりなど4つの重点的施策に取り組むこととしており、目指す将来像に掲げた『革新』と『共創』で築く魅力ある「にしもろ農業」の実現に向けて、生産者や関係機関・団体と一体となって取り組んでまいります。

なお、西諸県地域プランは、ひなたMAFiNホームページ「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画（後期計画）について」に掲載されておりますので、ぜひご覧ください!!



⇐〔意見交換の様子〕

〔地域プランの説明〕⇒



〔西諸県農林振興局〕

世界へ羽ばたく「西諸のお茶」、畑かん活用で高品質生産を維持！

現在、西諸県管内では15戸の農家がお茶生産に励んでいます。地区全体の大きな特徴として、有機栽培の割合が約7割と極めて高く、環境調和型の先進産地として知られています。近年の世界的な健康志向やインバウンド需要の高まりを受け、緑茶の輸出額は過去最高を更新しており、本県産茶への期待もかつてないほど高まっています。



こうした多様なニーズに応える産地の底力を支えているのが、高度な栽培管理技術です。小林市の瀬戸山製茶（瀬戸山貴行氏）では、安定した収穫と樹勢維持のため「畑地かんがい水」を積極的に活用しています。夏から秋の干ばつ期における散水や、樹の若返りを図る「中切り更新」後の散水により、水分ストレスを軽減し、翌年の一番茶の収量確保と、慣行栽培ならではの力強い旨味・品質の安定化を実現しています。

異常気象による干ばつが懸念される中、有機・慣行それぞれの強みを活かした茶づくりと、畑かん施設による適切な水管理は、高品質な「西諸ブランド」を守るための大きな武器となっています。今後も生産者と関係機関が連携し、世界に誇れる茶づくりを推進してまいります。



畑地かんがい水を活用し、青々と育つ瀬戸山製茶の茶畑

〔西諸県農林振興局〕



プレ全共に出品する西諸代表牛を決定！

令和8年7月24日（金）に小林地域家畜市場において、9月26日に都城で開催される「第13回全国和牛能力共進会宮崎県出品対策共進会（プレ全共）」に向けた、西諸地域の代表牛決定検査が行われました。

プレ全共は、来年8月に北海道で開催される「和牛のオリンピック」とも呼ばれる全国和牛能力共進会（全共）に向け、県内の機運醸成を図るとともに、出品対策の進捗状況を確認する重要な大会です。

今回の決定検査には、4つの出品区に対して、2度にわたる厳しい予選を勝ち抜いた24頭が出場し、厳正な審査の結果、代表牛12頭が選抜されました。

プレ全共での上位入賞はもちろん、来年の北海道全共に西諸地域から多くの牛を宮崎県代表として送り出し、最高賞「内閣総理大臣賞」の獲得に貢献できるよう、生産者や関係機関が一致団結し、更なる飼養管理技術の向上や出品対策の徹底を図ってまいります。



代表牛決定検査の様子

〔西諸県農林振興局〕

西諸県農業者セミナーのご案内

西諸農業改良普及センターでは農業者の生産技術、経営管理能力の向上を目指した研修会を実施しています。9月には経営スキルUPを目的とした研修を開催予定です。

興味のある方は是非ご参加ください。

セミナー① 新時代を生き抜く『農業経営の戦略思考』

【日 時】 令和8年9月3日（木） 13：30～15：00

【講 師】 （株）農テラス 代表取締役 山下 弘幸氏

【内 容】 ○農業の「いま」と「これから」
○10年後生き残る農家になるためのヒント



セミナー② 『世界のトヨタに学ぶ！業務改善』

【日 時】 令和8年9月10日（木） 13：30～14：30

【講 師】 株式会社トヨタ車体研究所 鶴園 博之氏

【内 容】 ○トヨタ生産方式とは？
○業務カイゼンからえられるものとは？
○業務カイゼンの事例紹介等



<告知> 「畜産（肉用牛）関係セミナー」 11月以降開催予定

内容：子牛・母牛の飼養管理、飼料作物、繁殖牛及び子牛の主な疾病、家畜防疫 など

【会場】 西諸県農業改良普及センター 2階研修室

住所 〒886-0009 小林市駅南300

【対象者】 認定農業者、就農5年目以上の農業者、経営の発展を目指したい農業者等

★上記に該当しなくても、どなたでも参加大歓迎です★

【主催】 西諸県農林振興局（西諸県農業改良普及センター）

※この研修会は、宮崎方式営農支援体制 農業者研修事業の一環として、JAみやざきと宮崎県の協同事業により実施しております。

〈研修の申込・お問合せ〉 西諸県農業改良普及センター 地域支援課 溝邊、中村

TEL 0984-23-5105

FAX 0984-22-7355

〈宮崎県総合農業試験場 薬草・地域作物センター〉では、
ホップ栽培に関する試験に取り組んでいます！

ホップとは？

つる性の多年草で、寒冷地が栽培適地となっています。ビールの原料として利用されており、県内のクラフトビールメーカーが県内産ホップを使用したビールを製造・販売しています。



収穫物の毬花（まりばな）

～宮崎県での生育過程～



主茎伸長期
(4～5月頃)



開花期
(5月)



→ 毬花生育期
(～7月頃)



→ 収穫期
(7～8月頃)

センターでは今年度主に、

『品種比較試験』に取り組んでいます。

○本県栽培に適した品種を模索○

温暖な気候である本県で栽培が可能な品種を探しています。

○収量を増やす方法を検討○

収量が確保できる品種の探索と多収にできる技術の検討をしています。



知っていますか？ウナギの意外な暮らしぶり

蒲焼きでおなじみのニホンウナギ。近年その数は全国的に激減し、漁獲量はピーク時の10分の1以下にまで落ち込み、「絶滅が心配される魚」となっていることをご存じでしょうか。

宮崎県水産試験場内水面支場では、この貴重なウナギを守るため、「ウナギがどんな環境を好み、快適にくらせる川とはどんな川か」を長年調査しています。電気ショッカーという機器でウナギを一時的に捕まえ、大きさを測って目印（標識）を付け、再び川へ帰す——。この地道な作業を重ね、これまでに捕まえたウナギはのべ1,000匹以上にのぼります。

電気ショッカーを使った河川での採捕調査→



↑ 持ち帰ったウナギは麻酔で眠らせて計測



調査でわかってきたのは、ウナギの意外な暮らしぶりです。実は「引っ越し嫌い」で、半数以上が50メートル以内のせまい範囲にすみ続ける定住派でした。川岸に草が生い茂って薄暗くなった水中の物陰や、大きな石・石積み護岸のすき間などを、身をひそめる住まいとして好み、気に入ったところがみつかると、人間に捕らえられても、放流後にはそこに戻ってくる確率が高いことがわかってきました。こうした傾向は全国の調査でも共通して確認されており、宮崎の知見は各地の川づくりにも役立てられています。

ウナギを未来へ残すには、こうした「すみか」を守ることが欠かせません。私たちの食卓の先には、小さな命と研究者の地道な努力があるのです。

〔水産試験場 内水面支場〕

高原町 Topics !

王子神社で 夏の風物詩『六月灯』を開催！！

7月23日、王子神社にて夏の風物詩『六月灯』が開催されました。

学校の統合に伴い行事の存続が危ぶまれていましたが、「地域の歴史ある伝統を子どもたちのために残したい」という住民の熱い想いが実を結び、開催されました。

会場には、子どもたちが想いを込めて手作りした色とりどりの灯ろうがズラリと並び、夕闇の中に幻想的で温かな光を灯しました。また、盛り上がりを見せたパン食い競争では、目標に向かって夢中で走る子どもたちの弾ける笑顔と大きな歓声が響き渡りました。



小林市 Topics !



ホテルとの連携で市の魅力をPR 「宮崎観光ホテルこばやしフェア」

8月1日から9月30日までの2カ月間、「小林市×宮崎観光ホテルこばやしフェア2026」を開催中です。来場者に小林市の魅力を再発見してもらうことを目的に実施している同フェアは今年で6回目の開催。期間中は、同ホテル内レストランでの小林市産食材を使った特別メニューの提供や館内売店での特産品の販売などを実施しています。

8月1日には宮崎市の花火大会にあわせてホテル内イベントテラスで特産品の販売などを行うマルシェを開催し、小林市の魅力を広くPRしました。

すき酒造の芋焼酎「伝須木」 鑑評会で3年連続の優等賞

焼酎どころである宮崎・鹿児島・熊本・大分4県の焼酎を対象とした、令和8年度熊本国税局鑑評会で、すき酒造の本格芋焼酎「伝須木（白麹仕込み）」が優等賞を受賞しました。兒玉 昇（こだま のぼる）代表取締役は「納めた酒税は地方交付税で地域に還元される。今後も多くの方に飲んでいただき、少しでも市の力になれるよう頑張りたい」と話しました。



伝須木（白麹仕込み）は、地元産ヒノヒカリの麹を和甕で醸したこだわりの本格芋焼酎。白麹の持つ、「甘く・優しく・きれい」な味わいが特長です。

えびの市 Topics !



全日本トライアル選手権第4戦 宮崎・えびの大会

7月12日、矢岳高原トライアルコースで「2026 MFJ全日本トライアル選手権第4戦宮崎・えびの大会」が行われました。同大会は、国際A級スーパークラスをはじめとするトップライダーが出場する国内最高峰の大会です。ライダーたちは難関なコースに果敢に挑み、迫力ある走りに歓声が上がりました。

澤原八坂神社大祭

7月15日、上浦地区の澤原八坂神社で「澤原八坂神社大祭」が行われました。

同地区では、毎年7月15日に稲の豊作や家畜の無病息災などを願って、「棒踊り・鎌踊り」を奉納しています。今回は棒踊りのみが行われ、保存会青年部の20人が、息の合った踊りを披露しました。



消費生活トラブルに御注意！

相談の多いトラブル事例

宅配業者や企業を
かたる…

“偽メール・偽SMS”
(ショートメッセージ)



健康食品や化粧品、
医薬品などの…

“定期購入”



屋根や分電盤などの
無料点検のはずが…

“点検商法”



★気をつけるポイント★

●折返しの電話やメール
をしない

→不正利用されるかも！

●届いたメールの画面を
触らない

→迷惑メールの
発信源にされる
かも！



●困った時は、まず相談
★携帯ショップ
★消費生活センター

●注文前に確認

- 金額はいくら？
- 注文した個数は？
- 問合せの連絡先は？
- ★1回限りの契約？

●問合せをしたら…
相手と話した内容など
のメモを保存
○オペレーターの名前
を控える

●点検を持ちかける突然
の電話や訪問に注意

●必要のない勧誘は、
はっきり！
きっぱり！
断る!!



●すぐに契約せず、
家族や知人に相談
●契約書を受け取った日
から一定期間内であれば、
クーリング・オフできます！

困ったときには
早く相談しましょう



消費者ホットライン ☎ 188

宮崎県消費生活センター
都城支所

☎ 0986-24-0999

相談時間：月～金（祝日を除く）
午前9時～午後5時
※受付は午後4時30分まで

※居住地近くの消費生活センターに
つながります。

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R8-No.9 (2026.6.25)



横断歩道は歩行者優先です！



車両等の運転者は、横断歩道を横断しようとしている歩行者又は横断中の歩行者がいるときは、その横断歩道の直前（手前に停止線がある場合は停止線の直前）で一時停止し、その歩行者の通行を妨げないようにしなければなりません。

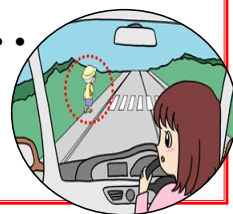
（道路交通法第38条第1項）

運転者の皆様へ・・・横断歩道付近を通行する際の注意事項

- 横断歩道の標識や標示（ダイヤモンド）を発見したときは・・・
 - 減速し付近に歩行者がいないか確認しましょう！
- 横断歩道付近に歩行者がいる、横断歩道付近の状況が確認できないときは・・・
 - 停止線の直前で停止できるような速度で進行しましょう！
- 横断歩道や自転車横断帯とその手前側端から30メートル以内は・・・
 - 追抜き・追越しは禁止です！
- 横断歩道・自転車横断帯とその端から前後5メートル以内は・・・
 - 停車・駐車は禁止です！



←ダイヤモンド



歩行者の皆様へ・・・道路を渡る際の注意事項

- 道路を渡るときは・・・
 - 横断歩道を渡りましょう。
 - 手を上げるなど、ドライバーに道路を渡る意思表示をして安全確認を徹底しましょう。
 - 周囲が暗い時間帯は、反射材やLEDライトを活用しましょう。



宮崎県警察の取組（モデル横断歩道）



宮崎県警察では、「信号機のない横断歩道」のうち

- ・ 過去に交通事故が発生した場所
- ・ 歩行者や車両の通行量が多い場所
- ・ 通学路にあり利用者の多い横断歩道

を「モデル横断歩道」に指定しています！



県内のモデル横断歩道は、下記二次元コードから確認いただけます。



【指定箇所】

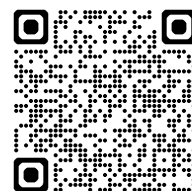
県内59か所（令和8年6月1日現在）

【取組内容】

- ・ 横断歩行者等妨害などの交通違反取締り
- ・ 歩行者に対する手上げ横断などの指導



モデル横断歩道：宮崎市



毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。

日本の
ひなた
宮崎県



宮崎県 農林水産業ナビ

ひなたMAFiN

Miyazaki Agriculture Forestry Fisheries Navigation

マフィン

農林水産業関連の役立つ情報を配信！！

補助金 制度資金

補助事業や支援策の
最新情報を発信！物
価高騰対策特設ペー
ジも掲載！

防疫情報

病気の発生情報から
防止策まで、幅広く
サポートする防疫情
報をお届け！

イベント・研修

新規就農者向けから
消費者向けまで、魅
力的なイベントや研
修を多数ご案内！

この他にも、様々な情報が満載です！

詳しくは、ひなたMAFiNのHP、SNS、メールマガジンをご確認ください！

ホームページは
こちら⇒



メルマガ・SNSは
こちら⇒



お問い合わせ先：宮崎県農政水産部 農政企画課
農政計画担当（TEL：0985-26-7426）

写真提供の御協力：NOSAI宮崎